

平成28年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年9月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 光彩工芸

コード番号 7878 URL <http://www.kosaikogei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 深沢 栄二

問合せ先責任者 (役職名) 社長室長

(氏名) 吉田 貴

TEL 0551-28-4181

四半期報告書提出予定日 平成27年9月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年1月期第2四半期の連結業績(平成27年2月1日～平成27年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年1月期第2四半期	1,282	△2.4	△95	—	△94	—	△100	—
27年1月期第2四半期	1,314	4.4	32	679.3	32	371.7	27	614.2

(注) 包括利益 28年1月期第2四半期 △97百万円 (—%) 27年1月期第2四半期 26百万円 (269.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年1月期第2四半期	△26.70	—
27年1月期第2四半期	7.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年1月期第2四半期	1,942	1,228	63.3	328.12
27年1月期	1,989	1,341	67.4	358.21

(参考) 自己資本 28年1月期第2四半期 1,228百万円 27年1月期 1,341百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年1月期	—	0.00	—	4.00	4.00
28年1月期	—	0.00	—	—	—
28年1月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年1月期の連結業績予想(平成27年2月1日～平成28年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,600	△7.2	△145	—	△140	—	△170	—	△45.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日発表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年1月期2Q	3,960,000 株	27年1月期	3,960,000 株
② 期末自己株式数	28年1月期2Q	214,731 株	27年1月期	214,650 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年1月期2Q	3,745,310 株	27年1月期2Q	3,746,297 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビューは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(5) 重要な後発事象	7
(連結子会社の解散及び清算)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢に改善がみられるなど緩やかな回復基調が続きました。海外におきましては、米国では着実な景気回復が進み、欧州においても持ち直しの兆しが見られるものの、中国をはじめとした新興国の経済成長率は鈍化するなど依然先行きは不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、円安に伴う実質所得の低下などにより個人消費に弱さがみられ、依然として厳しい経営状況が続いております。

このような情勢のもと、当社グループは、事業環境の変化に対応するため、当期を事業構造改革の年と定め、新たに構造改革プロジェクト(Structure Reforming Project「SRP」)を立ち上げております。

「SRP」を通じて、翌期以降の黒字化のため、重点強化分野の選定及び不採算事業の見直しを行っております。これにより当社の強みである設備加工技術(圧延・プレス・切削等)による高付加価値製品の重点拡販を推進するとともに、当社グループ赤字の原因となっている一般加工技術による生産・販売からの撤退、それに伴う連結子会社KOSAI VIETNAM CO., LTD.の解散を決定するなど、事業の選択・再構築を推し進めております。

なお、財務面においては、前期末に67.4%であった自己資本比率が、当第2四半期末は63.3%となりましたが、上記「SRP」による収益性向上により改善してまいります。

以上により、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は1,282百万円(前年同四半期比2.4%減)となりました。利益面については、第1四半期連結会計期間に計上した貸倒引当金繰入額65百万円等の影響により、営業損失95百万円(前年同四半期は営業利益32百万円)、経常損失94百万円(前年同四半期は経常利益32百万円)、四半期純損失100百万円(前年同四半期は四半期純利益27百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計期間年度末と比べ47百万円減の1,942百万円となりました。主な変動は、受取手形及び売掛金の減少97百万円等によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計期間年度末と比べ64百万円増の713百万円となりました。主な変動は、長期借入金の増加88百万円等によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計期間年度末と比べ112百万円減の1,228百万円となりました。主な変動は、利益剰余金の減少114百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期における業績及び今後の動向を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、通期の業績予想を修正しております。詳細は、本日別途開示いたします、「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	441,598	472,007
受取手形及び売掛金	410,280	313,202
たな卸資産	716,237	718,195
その他	17,836	27,027
貸倒引当金	-	△14,073
流動資産合計	1,585,952	1,516,359
固定資産		
有形固定資産	278,028	274,516
無形固定資産	2,256	19,171
投資その他の資産		
その他	123,710	183,892
貸倒引当金	-	△51,905
投資その他の資産合計	123,710	131,986
固定資産合計	403,996	425,675
資産合計	1,989,948	1,942,034
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	154,784	73,837
短期借入金	320,000	320,000
1年内返済予定の長期借入金	28,363	54,046
その他	77,918	113,302
流動負債合計	581,066	561,186
固定負債		
長期借入金	13,522	102,307
役員退職慰労引当金	25,041	23,291
退職給付に係る負債	23,070	19,970
その他	5,620	6,375
固定負債合計	67,253	151,944
負債合計	648,319	713,130
純資産の部		
株主資本		
資本金	602,150	602,150
資本剰余金	509,290	509,290
利益剰余金	256,467	141,473
自己株式	△30,431	△30,452
株主資本合計	1,337,475	1,222,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,241	7,905
為替換算調整勘定	△1,088	△1,462
その他の包括利益累計額合計	4,153	6,442
純資産合計	1,341,629	1,228,903
負債純資産合計	1,989,948	1,942,034

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日)
売上高	1,314,057	1,282,264
売上原価	1,099,814	1,119,628
売上総利益	214,243	162,635
販売費及び一般管理費	182,126	258,497
営業利益又は営業損失(△)	32,116	△95,861
営業外収益		
為替差益	179	1,401
受取地代家賃	717	716
その他	802	518
営業外収益合計	1,699	2,636
営業外費用		
支払利息	1,558	1,377
その他	19	36
営業外費用合計	1,577	1,413
経常利益又は経常損失(△)	32,239	△94,639
特別損失		
減損損失	-	3,874
特別損失合計	-	3,874
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	32,239	△98,513
法人税、住民税及び事業税	4,948	1,498
法人税等合計	4,948	1,498
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	27,290	△100,012
四半期純利益又は四半期純損失(△)	27,290	△100,012

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年2月1日 至 平成27年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	27,290	△100,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△419	2,663
為替換算調整勘定	△47	△374
その他の包括利益合計	△467	2,289
四半期包括利益	26,823	△97,723
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,823	△97,723
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	32,239	△98,513
減価償却費	17,419	10,579
減損損失	—	3,874
退職給付引当金の増減額(△は減少)	660	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△3,100
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	916	△1,750
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△27	65,979
受取利息及び受取配当金	△22	—
支払利息	1,558	1,377
売上債権の増減額(△は増加)	1,164	97,077
たな卸資産の増減額(△は増加)	△69,458	△1,675
仕入債務の増減額(△は減少)	114,141	△80,948
未払債務の増減額(△は減少)	△593	8,116
未払又は未収消費税等の増減額	△1,013	△3,293
破産更生債権等の増減額(△は増加)	—	△51,905
その他	5,048	11,072
小計	102,032	△43,109
利息及び配当金の受取額	9	77
利息の支払額	△1,555	△1,403
法人税等の還付額	—	288
法人税等の支払額	△3,084	△1,859
営業活動によるキャッシュ・フロー	97,401	△46,007
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9,000	△9,000
有形固定資産の取得による支出	△15,645	△4,626
その他	△3,343	△19,574
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,988	△33,200
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	130,000
長期借入金の返済による支出	△15,012	△15,532
自己株式の取得による支出	△163	△20
リース債務の返済による支出	△531	△692
配当金の支払額	△13,113	△14,566
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28,820	99,188
現金及び現金同等物に係る換算差額	△202	1,428
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	40,390	21,409
現金及び現金同等物の期首残高	260,901	303,268
現金及び現金同等物の四半期末残高	301,292	324,678

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、「ジュエリー事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(5) 重要な後発事象

(連結子会社の解散及び清算)

当社は平成27年8月20日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるKOSAI VIETNAM CO., LTD. を解散し、清算手続に入ることを決議致しました。

1. 解散及び清算の理由

当社グループは、事業環境の変化に対応するため、当期を事業構造改革の年と定め、新たに構造改革プロジェクト(Structure Reforming Project「SRP」)を立ち上げております。

「SRP」を通じて収益構造の分析、重点強化分野の選定及び不採算事業の見直しを行い、事業の選択・再構築を推し進めております。

KOSAI VIETNAM CO., LTD. は、一般的な普及加工技術であるキャスト(鋳造)加工によるファッションジュエリー・ブライダルジュエリーの生産を目的として、平成23年10月に設立致しましたが、円安基調でのコスト上昇、ファッションジュエリーの受注単価下落等の影響により、業績不振が続いております。

当社グループと致しましては、「SRP」の一環として、当社の強みである設備加工技術(圧延・プレス・切削等)による高付加価値製品の重点拡販を推進するとともに、当社グループの赤字の原因となっている一般加工技術による生産・販売から撤退を行うことを決定しました。それに伴い、KOSAI VIETNAM CO., LTD. を解散及び清算することと致しました。

2. 当該子会社の名称、事業内容及び出資比率

名称 KOSAI VIETNAM CO., LTD
事業内容 宝飾品の製造・販売
出資比率 当社 100%

3. 解散の日程

当社取締役会における解散及び清算の決議 平成27年8月20日

清算につきましては、現地の法律に従い必要な手続が完了次第、清算終了となる予定であります。

4. 当該子会社の状況、負債総額(6月30日時点)

資産総額 44,314千円
負債総額 116,740千円

5. 解散及び清算による損益への影響

本解散による損益に与える影響につきましては、現在精査中であり、業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかに開示致します。

6. 解散及び清算による営業活動等への影響

営業活動等に及ぼす重要な影響はないものと見込んでおります。